

支援の状況は。

答 令和4年度の予算編成では「グリーン社会の実現」や「カーボンニュートラル」に向けた取り組みを今後の重要プロジェクトの一つとしている。具体的 な取り組みや施策体系等は今後、第六次総合計画の策定と併せて議論を深めていきたい。

(企画課)

答 環境に配慮した新たな製品開発や、新技術の研究を図る企業に対し、市振興公社を通じ費用の一部を助成している。

(産業政策課)



土に還るゴルフティー

新政会

質問者

赤羽 誠治

金子勝寿・横沢英一
樋口千代子



持ち時間115分

市民が安心して暮らせる安全なまちづくりを

◆防犯対策について

問 市内で殺人事件、住居侵入、車上狙いなどの事件が頻発している。注意喚起や被害防止に対する市の対応は。

答 塩尻町で発生した殺人事件は、一日も早く犯人が検挙されることを願っている。本市の防犯対策として、市内各所の公共施設への防犯カメラ設置に向けて庁内関係部署で準備を進めている。本年度中に塩尻東地区の地区センターや消防団詰所への設置を予定している。来年度以降、児童館、保育園、支所、地区センター、消防団詰所を中心に

地域全体のバランスを見ながら市内全域に設置を進めていく。防犯カメラの設置については、プライバシー保護の問題もあるので市民の理解を得ながら進めていく。その他、警察と連携をして、犯罪情報や犯罪への対応策を周知するなど市民の安全・安心を図っていく。

(市長)

答 防災行政無線については、塩尻警察署との運用覚書の放送事項に「市民の生命及び財産に係わる緊急事項」とあるので、防犯に関する注意喚起等について放送してもらうように塩尻警察署へ要望する。

(危機管理課)

◆片丘地区の産業廃棄物の状況について

問 片丘の今泉南テクノヒルズ産業団地西側の傾斜地に廃材、廃プラスチックなどの廃棄物が大量に積み上げられたままの



片丘の産業廃棄物の一日も早い撤去を

状態になっているが、経過と市及び県の対応は。

答 令和2年3月に周辺住民からの通報により長野県、警察とともに現地確認を実施。建築廃材、木くず、廃プラスチック、コンクリート片などが大量に持ち込まれ、約2000トンに及ぶ産業廃棄物であることを確認した。事業者は、県に対して届出や廃棄物処理方法の計画も提出していないため、早急に廃棄物の搬出計画を提出するよう3回にわたる行政指導を実施。その結果、毎月10トン程度の搬出計画が提出され、これまで2回の搬出を確認した。

(生活環境課)
要望 毎月10トン程度の搬出では、解決までに相当な時間がかかる。早急に解決するよう強い指導をしてほしい。

◆国道20号バイパス長畝交差点から小坂田公園入口付近までの道路整備計画について

問 国道20号バイパスは交通量も多く、長畝交差点の下り車線は東山山麓線方面への右折車両が多いが右折レーンが短いため朝夕の時間帯には渋滞する。右折レーン延長計画の状況と、小坂田公園入口付近までの道路用地が確保されている区間の拡幅計画は。

答 まず、長畝交差点下り車線の右折レーンの延長は、現在、長野国道工事事務所において、測量設計と支障物件の移転協議を進めており、早期実施を要望している。次に、拡幅については国道20号